#### 私のおすすめスポット

会員 浅間 慶子 (燕市八王寺在住)

#### いきいきセカンドライフ

昨年の「川辺の音楽会」に大正琴奏音(かのん)として参加させていただきました。大勢の皆様にご来館いただきとても嬉しくそして楽しむことができ、つくづく音楽に携われる幸せを感じました。

大正琴との出会いは、10年前、ご近所の家から素敵な音色が聞こえてきました。哀愁をおびシンプルで美しい音色にすっかり虜になってしまい、特別な趣味を持たない私ですが、大正琴との相性がマッチしたのでしょうか!これだけは継続。先生からご教授いただき第2の人生の趣味に無くてはならないものになりました。楽しさを共感したいとの思いから、平成27年より少しずつ羽ばたき始めました。ボランティア活動当初は、ドキドキハラハラの連続でしたが、場慣れもできるようになり、又、老人福祉施設での演奏では涙を流して喜ばれるお年寄りの姿を見て、私たちも感動をもらいました。音楽ってイイものですね。

近郷の福祉施設、田上町役場や寺泊文化センターでのロビーコンサート、岩室温泉いわむろや様及び寺院での演奏等チョットずつ活動範囲を広げて楽しんでいます。

母娘・友人と僅か3人のメンバーですが、これからも皆さんに 心地よい音をお届けしたいと思っています。

次回の「川辺の音楽会」で皆様にお会いできることを楽しみにしています。

ではまた、お目にかかりましょう。 バーイ!!



▽ 昨年の様子

#### 大河津分水講演会2017 横田切れから120周年を越えて一未来の河川防災を知る 一

日時:平成29年11月19日(日)14:00~17:00

会場: 燕三条地場産業振興センター リサーチコア・マルチメディアホール

参加:169名

#### プログラム

① 『超過洪水に対応するには 一持続可能な流域管理を考えるー』

講師: 玉井 信行 氏(東京大学名誉教授)

②『大河津分水路改修工事について』

講師:田部 成幸 氏(国土交通省北陸地方整備局 信濃川河川事務所長)

③『昔の洪水と現代の出水から、未来の洪水を考える』

講師:早川 典生 氏(信濃川大河津資料館友の会 理事長)

洪水に対応するにはどのような対策が必要なのか。横田切れ120年を過ぎて、これからの未来に対して私達が考えなければいけないことは何なのか。近年の大洪水を例に地域の水害地形と人間活動との関係を学び、そして今までとは水準が違う水害が起きていることを実感しました。未来に起こるであろう水害に私達ができることは何か考えさせられる講演会となりました。

当日は雪が降るなか、多くの方にお越しいただきました。ご協力いただいた講師の方、お手伝いいただいた皆様、 誠にありがとうございました。

# 講師の森行人さん



### 河川文化講演会「大河津分水工事に関わった鍛冶屋」

日時:平成29年12月16日(土)15:30~17:00

講師:森行人 様

会場:信濃川大河津資料館2F多目的ホール 参加:30名

大河津分水工事に使用した道具というと、土を掘る・運ぶといった物が想像つきますが、その他にも様々な道具があり、そこに関わった鍛冶屋がいたそうです。工事で使っているツルハシなどは度々壊れ、修理が必要になるため鍛冶屋が活躍していました。東洋一の大工事と言われた分水路工事ですので、使用した道具が多ければ、それだけ修理することも多かったのです。当時の資料などを交えながら、興味深い内容をお聞きすることができました。貴重なお話ということで、会員以外の方も参加いただき熱心に聴講していらっしゃいました。

#### 友の会会員作品展 開催中!

会員の方にご協力いただき50点あまりの作品が揃いました。この機会にぜひお越しください。

◆日時:平成30年1月27日(土)~3月4日(日)

開館時間 9:00~16:00

◆場所: 信濃川大河津資料館 2F企画展示スペース



ホソ(土を掘り

下げる道具)



#### 第2回理事会を開催しました

日時:平成29年12月16日(土)13:30~15:15

場所:信濃川大河津資料館2F多目的ホール

参加:19名

今年度2回目の理事会を開催。事業実施状況、 収支決算中間報告と、来年度の事業計画を話し 合いました。



#### 事務局からのお知らせ

#### 運営員の皆様へ

平成30年度 第1回ガイド研修を開催いたします。運営員の方の出席をお願いします。新たにガイドを希望される方は予め事務局にお知らせください。

○日時:平成30年4月1日(日)13:30~15:30

○場所:信濃川大河津資料館2F多目的ホール

#### 理事・監事の皆様へ

第1回理事・監事会を行います。理事・監事の方 の出席をお願いします。

○日時:平成30年5月12日(土)

10:00~12:00(監査)

13:30~15:30 (理事・監事会)

○場所:信濃川大河津資料館2F多目的ホール

#### 事業部・支援部・広報部の皆様へ

平成30年度 活動計画を検討する部会を行います。各部員 の出席をお願いします。

○日時:平成30年4月14日(土)10:30~11:30

○場所:信濃川大河津資料館2F多目的ホール 他

#### 平成30年度 総会・講演会の開催について

○日時:平成30年5月19日(土)

14:00~15:30 年次総会

16:00~17:00

講演会(予定)『大河津分水路改修工事』

講師:(予定)国土交通省信濃川河川事務所長

※講演会は一般公開で行います。

○場所:分水福祉会館(燕市)

※講演会後、17:15~懇親会を行います。

※各詳細は別途お知らせします。

#### 理事長だより~典生のつぶやき~

#### 分水さくらを守る会の20周年事業

秋も深まって来た一日、認定NPO法人 分水さくらを守る会から招待状をいただいた。創立20周年行事と記念講演会、さらに祝賀会を開催するという。祝賀記念事業としては、大河津分水公園内に次のような碑文を刻んだ石碑を建てた。(写真1)

「感謝と誇り、 さくら分水」

この碑文は、さくらを守る会の顧問 小林 清氏が書いたものである。同氏はこの碑文を、大河津分水の完成を喜び、堤防の周りに桜を植える運動を展開し、さらに「国華を愛せ」という長文を新聞に載せたことで知られる山宮半四郎翁の意を汲んで書いたという。さらに記念事業の一端としては、分水公民館において、国土交通省信濃川河川事務所長の田部成幸氏が分水路工事に関する講演を行った。またその参加者には分厚い冊子、「信濃川大河津分水歴史年表」が配られた。



(写真1) 分水さくらを守る会記念碑

この「分水さくらを守る会」はわが友の会にとって兄弟分のような会である。両会共に会員数が約170名と同規模である。「分水さくらを守る会」の事業はこれまで主に国土交通省との密接な連携のもと、主として大河津分水周辺のさくらを守ることであった。しかしそれだけではないと言わんばかりの「信濃川大河津分水歴史年表」の刊行である。我が友の会の事業とほぼ同路線であると言ってよい。また小林 清氏は我が友の会の副理事長という要職にあるが、このさくらを守る会のただ一人の顧問なのである。その他にもさくらを守る会の会員であって、しかも同時に友の会の会員である方が数人はおられるのである。その縁により、友の会のバスツアーなどには、さくらを守る会からも、ほとんど毎回数名のご参加をいただいているのである。またこれらの祝賀行事の後には祝賀の宴が、海岸山嶺の裾野にある料理専門店「弥六」で行われた。この大変目出度い、楽しい行事に友の会からは理事長の私以下数名が招待されたのである。まさに「分水さくらを守る会」は我が友の会と共に、大河津分水を守り、地域を守る会として活動を続ける兄弟分なのである。

ところでこの行事、最初に書いたように「分水さくらを守る会」創立20周年を祝うものであった。「ん、ん。ん」これは当日の私のうめき声である。これに対し我が「信濃川大河津資料館友の会」は創立何年になるのか?このことは会員の皆様にはあまりわからないのかもしれない。我が友の会が創立されたのは、平成14年4月15日である。何と、平成29年度には創立15年目を迎えているのだ。すなわち「分水さくらを守る会」の5年弟分であるわけだ。その時の詳しい事情は、またいつか思い出す機会があるにしても、創立の時の事はあまり知られていないということには、特定非営利活動法人(NPO法人)になった時(平成23年11月)以降の変わり方がいささか激しかったためと思われる。

とにかく、あと4年後の平成34年に我が友の会は創立20周年を迎えるのである。その時に我が友の会はどのようなお祝いの仕方をするのであろうか?

## ガイド研修

#### 6・7月の研修・ツアーのお知らせ



#### 『信濃川源流登山』

信濃川源流を巡るガイド研修を開催します。甲 武信ケ岳の山腹に湧き出る小さな源流の一滴を見 に行きませんか。運営員以外の方も大歓迎です。 水源までの山歩きに自信の無い方には、別な見学 地を予定しています。詳細は参加者に別途お知ら せします。お申込、お問合せは事務局まで。

日時:平成30年6月2日(土)~3日(日)

場所:【1日目】旧中山道和田嶺トンネル(青山士碑

文)~比田井天来記念館(宿泊:金峰山荘) 【2日目】源流登山(又は野辺山宇宙電波観測

所~野辺山高原プラネタリウム(検討中))

費用:10,000円(変更する場合があります) 定員:25名(定員になり次第締め切ります)

#### 『白山砂防と手取川・梯川』

今年の1泊2日県外バスツアーは石川県白山市、小松市にある白山砂防と手取川、梯川周辺を巡ります。無人化施工で建設した砂防堰堤や土石流で運ばれた巨大な百万貫の岩など見所たくさん。お申込み、お問合せは事務局まで。詳細は参加者に別途お知らせします。

日時:平成30年7月29日(日)~30日(月)

場所: 【1日目】梯川・手取川・白山砂防科学館・

宿泊(ホテル八鵬:白山市桑島)

【2日目】白山砂防(甚乃助谷)・百万貫の

岩・白山比咩神社

費用:23,000円(変更する場合があります) 定員:40名(定員になり次第締め切ります)

※行程は変更する場合がありますのでご了承ください。

#### イベント案内



#### 川辺の音楽会』

昨年度、ご好評いただいた友の会会員による「川辺の 音楽会」を今年度も開催。様々なジャンルの音楽を披露 します。気楽に楽しめる音楽会です。ぜひ、ご家族やお 友達と資料館へお越しください。

【日 時】平成30年3月17日(土)14:00~16:00

【場 所】信濃川大河津資料館 4F展望室

【入場料】無料

申込は不要です。途中入退室OK。お問合せは事務局へ

#### 4月の各種イベント

#### ♣お花見会

【日時】平成30年4月14日(土)12:00~14:00

【場所】大河津分水公園(雨天の場合は中止)

【会費】1,000円

【申込締切】4月7日(土)※お申込みは事務局まで。

毎年恒例のお花見会を行います。桜を楽しみなが ら会員同士の交流を深めませんか?飲み物、おつま み、お弁当はこちらで用意します。(事務局)

#### 🦊 お茶を楽しむ会

【日時】平成30年4月15日(日)10:00~14:00

【場所】信濃川大河津資料館 4F展望室

【料金】無料 ※無くなり次第、終了

お抹茶と大河津分水の桜並木を両方楽しめるのは、この日だけ!お抹茶終了後は資料館入口で甘酒を振舞いますので、こちらもお楽しみに。「おいらん道中」も開催しています。ぜひ、お越しください。(事業部)

#### 🦀 つばめ桜まつり期間中の資料館イベント【期間】平成30年4月7日(土)〜22日(日)

主催 信濃川大河津資料館友の会 Love River Net 協力 信濃川河川事務所

#### ◇衣装・着物で道中気分●体験コーナー

期間中開催※4月15日(日)は中止

変身コーナーのおいらん衣装や子ども用着物を貸出。おいらん気分を味わって写真など記念にいかがですか。

#### ◇さくら像メッセージカードで満開の桜の木づくり

期間中開催※4月15日(日)は中止

資料館4F展望室にあるメッセージカードを書いていただいた方に特別記念品を差し上げます。先着順、無くなり次第終了です。

#### 

期間中開催※4月15日(日)は中止 4F展望室にて紅茶とお菓子を無料で振舞います。

#### ◇桜の花びら☆紋切り体験

4月15日(日)10:00~15:00

折りたたんで切り込みをいれた折り紙を広げると素 敵な花びらができあがります。

◇川と桜と道中の歴史特別展示 期間中開催 大河津分水の桜の歴史など紹介する特別展です。

#### 川の花で押し花づくり

川辺の草花を採取して押し花に してみませんか?申込は事務局へ。 日時▶平成30年5月12日(土)

10:00~12:00

場所▶信濃川大河津資料館

会費▶無料 定員▶15名

道具▶こちらで用意します。

※6月に押し花を使った行燈作りにも挑戦。こちらの講座にも、ぜひご参加ください。

#### クリーン作戦

「信濃川をきれいにする会」活動でクリーン作戦を行います。一緒に川沿いを綺麗にしましょう。雨天時は中止です。申込は事務局へ。

日時▶平成30年6月16日(土)

13:00~14:00

場所▶信濃川大河津資料館周辺 及び本川橋下流側

道具▶手袋、ビニール袋

服装▶動きやすい服装、帽子等

#### 庭木の剪定

庭木剪定・プランターの鉢植え 作業を行います。剪定くず集めを していただける方も募集中。雨天 時は中止です。申込は事務局へ。

日時▶平成30年6月16日(土)

 $14:00\sim15:00$ 

場所▶信濃川大河津資料館敷地内

道具▶手袋、剪定道具等がある方 はご持参ください。

服装▶動きやすい服装、帽子等

#### 《編集後記》

◆6月に控えているガイド研修の信濃川源流登山。登った方の話では初心者でも大丈夫とのことですが、登山経験ゼロの私でも登れるのか不安でいっぱい。持ち物、服装、わからない事だらけ…なにより体力に自信がないので、冬の間の運動不足解消も兼ねて、とりあえずは体力づくりを少しずつしようかと思う今日この頃です。(E)

#### <事務局連絡先>

〒959-0123 燕市大川津1215-7 TEL 090-2673-6596(事務局長) 080-9876-3683(事務局)

FAX 0256-97-3682

e-mail ohkouzu\_tomonokai@yahoo.co.jp https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/